事業番号	10　05　10

事業改善シート（28年度実施事業分）

□当初要求　□当初予算案　■補正予算案　□点検

事　業　名	鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業

担当課	
部局	林務部
課・局・室	森林づくり推進課鳥獣対策・ジビエ振興室
E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp
実施期間	H27　～

総合5か年計画		
	プロジェクト	
	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4　様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	5－1　賑わいある快適な健康長寿のまち・むらづくり
	施策展開	4ー(2)　信州に根付くつながりの継承 （イ）住民主導による地域の活性化

1　事業の概要

目指す姿	全国で地域社会の存続等に深刻な影響を及ぼしている野生鳥獣による農林業被害に対し、国では平成25年度に「抜本的な鳥獣捕獲対策」を閣議決定し、野生鳥獣による被害を災害と捉え、捕獲等の対策を集中的に推進することとしており、この一環として、「鳥獣被害防止総合対策交付金」を緊急的に拡充し、新たに市町村及び農林業関係団体等が地域で組織する協議会が、その地域において甚大な被害を及ぼしている野生鳥獣の捕獲等を行う活動を支援することとされたことにより、この事業を活用し、市町村における農林業被害の軽減を図り、もって地域社会の活性化に貢献する。
現状（予算編成時）	○野生鳥獣の農林業被害はここ数年微減傾向であるが、依然として高い状況：農林業被害額11億5千万円(H25) ○ 野生鳥獣による被害は、種類や地域によって多様化・複雑化しており、地域の実情に応じた関係者の連携による捕獲等の取組の拡充が必要
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施：　実施中 【左記の説明、根拠法令等】 「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」 「鳥獣による農林業被害等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律」の規定に基づき、市町村が策定する「被害防止計画」のうち、特に緊急的に捕獲等を行う必要のある野生鳥獣に関して「緊急捕獲等計画」を作成

成果目標・事業内容

① 成果目標(H28)

農林業被害減少市町村の割合　H27末：70%(見込み) → H28末：80%

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H28実施内容	H28（補正前）	H28（2月補正）	H28（補正後）
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援	補助金・交付金	協議会(市町村、農林業関係団体、狩猟団体、集落等の代表者等で構成された組織)が、市町村の作成する「緊急捕獲等計画」に基づいて実施するカラス等の地域の農林業に甚大な被害を及ぼしている有害鳥獣の捕獲活動及び捕獲個体の埋設・運搬等への支援	230,000	-83,000	147,000
		合計	230,000	-83,000	147,000

事業コスト

区　分（単位：千円）		26年度	27年度	28補正後
予算額	前年度繰越			
	当初予算		240,487	230,000
	補正予算		-88,477	-83,000
	合計(A)	0	152,010	147,000
Aの財源	一般財源			
	県　債			
	国庫支出金		152,010	147,000
	その他	0	0	0
決　算　額(B)			151,767	
概算人件費	職員数(人)		0.50	0.50
	概算人件費（C）	0	4,129	4,129
概算事業費(B(A)+C)		0	155,896	151,129

成果目標の達成状況

項目	H26末	H27末	H28 目標	H28 成果	H28 達成状況	H29 目標
農林業被害減少市町村の割合	60%	70%	80%			

要求からの主な変更点	要求どおり